

小中合同研修会 ～東栄中学校区小中一貫した教育 R8年1月15日(木)

東栄中学校を会場に、「小中合同研修会」が行われました。当日は、80人を超える参加者がありました。

体育館で9つの分科会に分かれて、情報の共有、意見交流が行われました。それぞれの部会で交流した内容をまとめたものです。今後も協働テーマ「つながり」をもとに、9年間の学びや成長について小中の垣根を越え、継続して連携を取り合いながら子どもたちを育てていきます。



9年間を「つながり」で支える：小中学校の連携と子どもたちの成長

「学び」のステップアップ



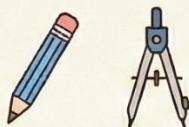
自分の考えを 「書く力」の育成

小中通して、授業の振り返りで自分の考えを書き始める時間を大切にしています。



自ら学ぶ姿勢と 家庭学習の習慣化

感じのプレテストや自主学習を通して、自分から学ぶ意欲と週間を育てます。



中学校生活を見据えた 学習用具

鉛筆からシャープペンへの移行やコンパスの使い分けなど、段階的に指導します。

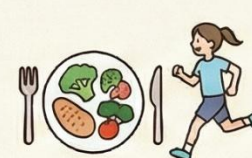


「安心・健康」な 学校生活の土台



ICT活用の ルール作りと周知

タブレットの休み時価の使い方など、適切な利用ルールの再確認と周知を徹底します。



健やかな体を作る 食育と体力向上

栄養教諭による指導や日常の運動を通じた体力アップに小中合同で取り組みます。



安心して過ごせる サポート体制

「心の教室」等の充実を図り、小中が変わっても、一貫した支援を継続します。



東栄中学校区では「つながり」をテーマに、小中の教員が情報を共有。9年間の学びを見通し、子どもたちが安心して中学校へ進学できるよう、一貫したサポートに取り組んでいます。